

新ゴリラ日記



vol.104

2025年12月

✿ 出産当日の様子 ✿

11月24日の朝。出勤して、陣痛が始まっているのを初めはモニターで見ていましたが8時ごろにキッとゴリラ舎に様子を確認しに行きました。母のいつもと違う様子にキワキワしながらゲンキの周りをうろつくキンタロウを呼び寄せて相手をしていました。何の音もしなかったのですが、ふともしかして…と思って隣の部屋にいるゲンキを見に行くと、ゲンキが赤ちゃんを抱き上げるところでした！驚くほど静かな出産でした。もちろん、キンタロウもすぐにゲンキの元に見に行きましたが、大人しく近くで見ているだけで手を出すことはありませんでした(*^_^*)

キして約30分後には胎盤が排出され、食べるのも確認できました。モモタロウも隣の部屋でとても落ち着いていたため、午後からゲンキと同居しました。モモタロウは時々興奮するのか少しダッシュすることはありましたが、ゲンキに向かっていくわけではなかったため、担当者も合格点を出すことができ、出産当日から夜間も同居に戻しました。

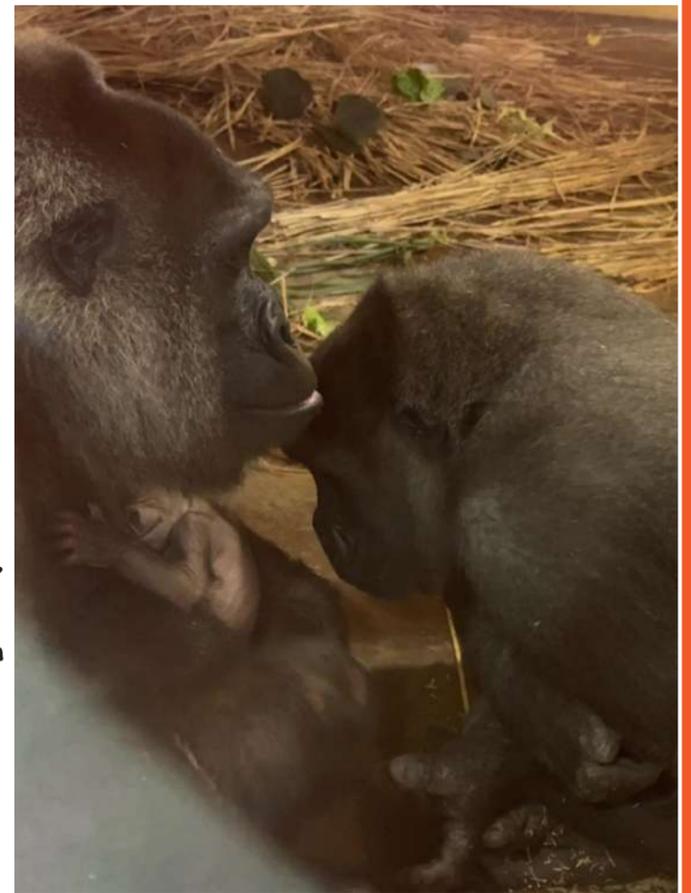
現在、赤ちゃんは順調に成長していて、ゲンキの胸もしっかり大きく張っています。時々授乳時に赤ちゃんが飲んでる音が聞こえることもあります。途中でお乳の量が足りなくなってきたと思われたキンタロウの時の経験があるので、まだしばらくは気が抜けませんが、無事にこのまま育ってくれることを祈りながら見守っています。



↑ 出産約1時間後。まだへその緒がついています。

✿ お互い一緒にいたいんです ✿

ゲンキの出産後も変わらずゲンキにちょっかいをかけるキンタロウ。実は非公開にしていた出産後1週間ほどは、キンタロウはかなり大人しくしていました。母に起こった急な変化に戸惑いを感じていたのかもしれませんが、公開が始まったところから普段のキンタロウに戻りました(笑) ゲンキを分離すれば…と思うかもしれませんが、そんなに簡単なことではありません。出産前から慣らしていたことで現在収容時にはゲンキとキンタロウは別の部屋で餌を食べており、その時にゲンキは栄養価の高い餌もしっかり食べています。ただ、分離中はお互いに様子を気にしていますし、出産後朝に分離をしていた時はゲンキも落ち着きませんでした。今の段階ではこの1時間ほどの分離が2頭にとって限界だと思っています。担当者も2頭それぞれへのフォローをしながら、みんなで乗り切っていきたいと思っています。



↑ 静かに赤ちゃんをのぞき込むキンタロウ。

～今回の一枚～



「頑張れゲンキ！」

夜も時々起きてきて赤ちゃんの世話をするゲンキ。出産前は12時間近く、ほとんど場所を変えずに過ごしていたので、今毎日眠いのも無理ありません。少しずつ今の生活リズムに慣れてきているようなので、しっかり食べて寝れるときに寝て頑張ってもらいたいと思っています。